

平成 26 年 6 月 5 日 00173 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【武道館情報】大学対抗試合が開催！！

先月 5 月 24 日(土)北見市武道館道場2を会場に正午より、『第 46 回東北海道国立三大学交流戦・剣道の部』が開催されました。当日は北見工大と帯広畜産大学2校の参加でしたが、



血痕

白熱した試合が行われ、北見工業大学 剣道部 主務 藤田真菜子さんか

らは『東北海道国立三大学交流戦は、道東に位置する、帯広畜産大学・北海道教育大学釧路校・北見工業大学の三大学間で行われる体育競技の定期戦です。剣道の部・男子個人戦では、北見工業大学剣道部主将の荒川友哉が優勝しました。来年もこの大会で良い結果を

残せるよう、日々稽古に励みます。』とのコメントを頂きました。試合終了後は、北見地方剣道連盟会員指導の下、交流稽古会が行われました。稽古終了後の掃除のさい、大学生1名が足の指に傷を負い、出血しながら稽古を続けたために、道場の無垢材床面に無数の血痕が付着、床板に染み込みました。参加大学生総出で約1時間の拭き掃除を行いました。拭ききることができず、後日武道館スタッフ5名によって清掃を行い、要した時間は計4時間ほどかかりました。無垢材床は足に優しい反面、こうした難点もあることがわかりました。他の利用者方からは「道場3のようにウレタン塗装になっていれば流血してもきれいに拭けるのにねえ」との声も聞かれ、今後道場2においては、ささくれ問題も含め課題が残ります。

※【お詫びと訂正】先週の武道通信で、実行委員会の開催日時が間違っていました。正しくは

【6月11日(水)19時より北見市武道館研修室】が正しい時間です。お詫びして訂正いたします。

※【武道館からのお知らせ】来週水曜日の6月11日におきまして、午前9時～午後2時にかけて業者清掃が入る関係上、道場1・2の利用が不可となります。大変ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

連載 中国「老子」の思想 五十七章 策にこだわるな

正義は、政治の役に立つ。奇策は、戦争の役に立つ。正といい奇といっても、所詮は相対的な区分にすぎない。それにとらわれてはならないのである。民心を帰させて天下を治めるには、正奇を超越した無為によらねばならぬ。なぜ無為でなければならないか。次の事実を見るがよい。そもそも、禁令がふえればふえるほど、人民は貧しくなり、人民の知恵が増せば増すほど、社会は乱れているではないか。技術が進めば進むほど、不幸な事件が発生し、法令が整えば整うほど、犯罪者は増加しているではないか。

聖人はこういっている。「わたしが無為であれば、人民はおのずと生きる。わたしが動かずにいれば、人民はおのずと正しくなる。わたしが手をくださなければ、人民はおのずと豊かになる。わたしが無欲であれば、人民はおのずと本性に返る」

原文:以正治國、以奇用兵、以無事取天下。吾何以知其然哉。以此。天下多忌諱、而民彌貧。民多利器、國家滋昏。人多伎巧、奇物滋起。法令滋彰、盜賊多有。故聖人云、我無為而民自化。我好靜而民自正。我無事而民自富。我無欲而民自樸。

五十八章に続く